

# 福井県感染症発生動向調査速報

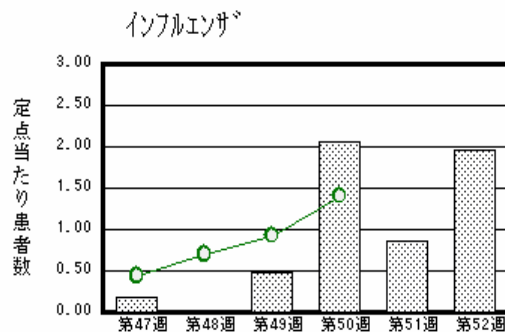
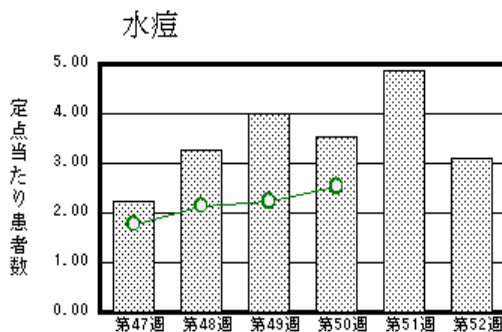
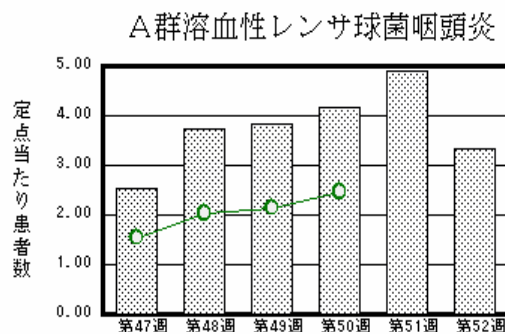
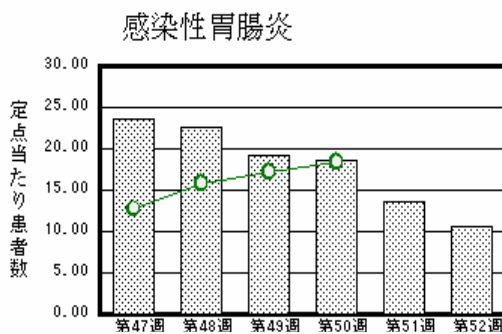
<<平成22年>>

<週報>第52週(平成22年12月27日～  
平成23年1月2日)

発行日：平成23年1月6日  
発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎232名(10.55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎73名(3.32名) 水痘68名(3.09名) インフルエンザ61名(1.91名) RSウイルス感染症30名(1.36名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(232名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(73名) 水痘(68名) インフルエンザ(61名) RSウイルス感染症(30名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は232名です。定点当たり報告数は減少しました(13.59名 10.55名)。地域別にみると、二州地区19.00名、福井地区14.43名、丹南地区9.80名、若狭地区6.00名、坂井地区4.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は73名です。定点当たり報告数は減少しました(4.91名 3.32名)。地域別にみると、奥越地区11.50名、福井地区3.00名、丹南地区3.00名、二州地区2.67名、坂井地区2.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は68名です。定点当たり報告数は減少しました(4.86名 3.09名)。地域別にみると、福井地区5.43名、奥越地区4.00名、二州地区3.33名、若狭地区2.50名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は61名です。定点当たり報告数は増加しました(0.87名 1.91名)。地域別にみると、丹南地区3.00名、福井地区2.73名、二州地区1.50名、若狭地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2010年第49週号(12月6日～12月12日)要点

発生動向総覧	<第49週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第44週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向<11月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第49週の定点当たり報告数は0.93となり、第42週以降8週連続で増加が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス2010/11 シーズン
速報	小学校におけるノロウイルスGII/3の集団感染事例 - 千葉市
海外感染症情報	インフルエンザ/鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況/鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>  
全国版の要点は1月6日現在で最新のものです。

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。  
(なお、結核は第49週に2名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:後天性免疫不全症候群1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第52週 平成22年12月27日(月)~平成23年1月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(50週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	30 2.73		6 1.50	1 0.33		24 3.00	61 1.91	27 0.87	6758 1.41
小児科 (22)	RSウイルス感染症	15 2.14	3 1.00		2 1.00	5 2.50	5 1.00	30 1.36	75 3.41	4047 1.33
	咽頭結膜熱	4 0.57	1 0.33	3 1.00	1 0.50		7 1.40	16 0.73	13 0.59	2042 0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21 3.00	6 2.00	8 2.67		23 11.50	15 3.00	73 3.32	108 4.91	7500 2.47
	感染性胃腸炎	101 14.43	12 4.00	57 19.00	12 6.00	1 0.50	49 9.80	232 10.55	299 13.59	56036 18.46
	水痘	38 5.43	2 0.67	10 3.33	5 2.50	8 4.00	5 1.00	68 3.09	107 4.86	7723 2.54
	手足口病	2 0.29						2 0.09	3 0.14	639 0.21
	伝染性紅斑	2 0.29		1 0.33		1 0.50	3 0.60	7 0.32	17 0.77	1770 0.58
	突発性発しん	3 0.43	1 0.33	2 0.67	1 0.50		3 0.60	10 0.45	10 0.45	1548 0.51
	百日咳								1 0.05	99 0.03
	ヘルパンギーナ								1 0.05	151 0.05
	流行性耳下腺炎	1 0.14		1 0.33	2 1.00			4 0.18	5 0.23	3855 1.27
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				20 0.03
	流行性角結膜炎									547 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									13 0.03
	無菌性髄膜炎		*							11 0.02
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00						2 0.33		289 0.63
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									21 0.05

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第52週 平成22年12月27日(月)～平成23年1月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	9	2		8								～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	7	1		15	3			6				～11ヶ月							
1歳	2	1歳	8	3		39	9			4			1	1歳							
2歳	1	2歳	5	3	9	29	13	1					1	2歳							
3歳	2	3歳		5	11	25	9	1	1					3歳							
4歳	1	4歳	1	1	9	20	15		1					4歳							
5歳	2	5歳		1	12	15	11		1					5歳							
6歳	2	6歳			11	16	5		1				1	6歳							
7歳		7歳			7	7	1							7歳							
8歳	3	8歳			4	16	2						1	8歳						1	
9歳	3	9歳			4	10								9歳							
10～14歳	10	10～14歳			4	17			3					10～14歳						1	
15～19歳	3	15～19歳				3								15～19歳							
20～29歳	12	20歳以上			2	12								20～29歳							
30～39歳	10													30～39歳							
40～49歳	3													40～49歳							
50～59歳	2													50～59歳							
60～69歳	1													60～69歳							
70～79歳	3													70歳以上							
80歳以上	1																				
合計	61	合計	30	16	73	232	68	2	7	10			4	合計						2	
前期計	27	前期計	75	13	108	299	107	3	17	10	1	1	5	前期計							
当期間/前期	2.26	当期間/前期	0.4	1.23	0.68	0.78	0.64	0.67	0.41	1			0.8	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***
増減数	34	増減数	-45	3	-35	-67	-39	-1	-10		-1	-1	-1	増減数						2	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき